



English-Japanese

ニック先生の英会話

VOL. 19



I like

- Ben** : So, you like riding bikes huh?
- Nick** : Yes, I like to ride my bicycle.
- Ben** : Do you ride you bicycle a lot?
- Nick** : Yes I do. I ride every week.
- Ben** : Really? How far do you ride?
- Nick** : Yah. Every week I ride around 100 to 300 kilometers.
- Ben** : Wow, that's a lot!! How can you ride that far??
- Nick** : Well, I have a very nice bike. My bike has many gears, and is very light. So I can go very far very fast.
- Ben** : Really? How much does it weigh? Also, how fast can you ride?
- Nick** : It only weighs about 9 kg. I can keep an average speed of 30km/h on flat ground, and can go over 60km/h on hills!
- Ben** : That is amazing! I want to buy a bike like that.
- Nick** : Yes, it is very fun. You should get one and we can ride together. Often, on the weekends I ride around Ooita and Miyazaki. Me and my friends will ride 200 to 300 kilometers in one weekend.
- Ben** : Ok, I will buy one.

私は好き

(和訳例)

- ベ** : ニックは自転車に乗ることが好きなの?
- ニック** : うん、乗るのは好きだよ。
- ベ** : 自転車にはよく乗るの?
- ニック** : うん、そうだよ。毎週乗ってるよ。
- ベ** : 本当に? どれくらい乗るの?
- ニック** : うん。毎週、100か300*₀ぐらいは走るよ。
- ベ** : マジで? そんなに!! どうやってそんなに走るの?
- ニック** : まあ、とてもいい自転車を持ってるからだよ。とても軽くて、ギアがいっぱいあるよ。とても速くまで速く走れるんだ。
- ベ** : 本当に? 重さや速さはどれくらい?
- ニック** : 9*₀しかないんだ。平らなところだったら、ずっと時速30*₀ぐらいで、山を下る時は60*₀も出せるよ!!!
- ベ** : すごいね。私もそんな自転車を買いたいな。
- ニック** : うん、とても楽しいよ。ベンが買って、一緒にサイクリングしようよ。週末は結構大分とか、宮崎に行くよ。友達と一緒に2日間で200でも300*₀でも走るよ。
- ベ** : OK、買います。



日本一の応援団

会社役員 田上 忍さん (51歳)

DATE

木倉 (北木倉)。御船高校育友会会長や元木倉小学校PTA会長などの役職を歴任し、子どもを多方面から応援中。

私がPTAと関わり始めたのが平成14年です。高校を卒業して、都会で暮らすこと18年。地元で馴染むためにも積極的にPTA行事に参加したことが縁の始まりでした。

小学校では広報部長となり、平成14年のPTA広報誌は熊日賞を受賞し、翌年には全国表彰です。このおかげで九州PTA大会では研修発表者にも抜てきされ、500名の方々とこの討論会も経験しました。広報活動でこれだけ活躍できたのは、学校と地域の架け橋となるPTA活動ができたからです。地域の宝である子どもたちの活躍、指導する先生、見守る地域の方々、「日本一のチームワーク」があったからこそ結果です。

御船高校では御船高校育友会会長となり、ロボコンが全国四連覇という前人未踏の大偉業を達成しました。昨年からは板橋幹夫校長先生が「日本一の教師集団」を目指されています。育友会でも一緒になって後押しをし、子どもたちの環境づくりを支援しています。学校と育友会、高校同窓会が同じ気持ちと方向を向いています。この団結力があればどんな改革も可能です。明るい未来へ、道筋をつけ



平成 19 年九州PTA研修大会に参加された田上忍さん (左) を含めた木倉小学校のPTA役員と先生

るのは今だと感じます。私にはいつもすばらしい仲間がいました。一緒に苦労し、助け合い、時には涙も流し、楽しかった「日本一の仲間たち」。あなたたちがいたから今の私があり、明日の私があります。これからも、すばらしい仲間とともに次世代を担う子どもたちの「大応援団」でありたいと願っています。

BOOK

おすすめ 今月の本

ともちゃんは銀メダル

細川佳代子 著
東郷 聖美 絵

障がいのあるともちゃん、世界大会で銀メダル。第8回スペシャルオリンピックス夏季世界大会に出場したダウン症の少女の物語。



ともだちは海のおい

工藤 直子 著
長 新太 絵

お茶の好きなイルカと、ビーラの好きなクジラが友達になりました。2人は散歩をしたり、読書をしたり、あこがれのパリに出かけたりします。



少女

湊 かなえ 著

由紀と敦子は転入生の紫織から衝撃的な話を聞く。彼女はかつて親友の自殺を目にしたというのだ。少女たちの無垢な好奇心から始まった夏、複雑な因果の果てにむかえた衝撃の結末とは?



変身

東野 圭吾 著

世界初の脳移植手術を受けた平凡な男を待ちうけていた過酷な運命の悪戯! 脳移植を受けた男の自己崩壊の悲劇。



熊本のバルビゾン御船町



5月の展示は、御船町在住の写真家・松永幸雄さんの作品をご紹介します。歴史的な観光地の条件は、景観の美しさとその土地の生活感あふれる豊かさでしょう。景観の美しさでは、吉無田高原は国道445号から魅力的ですし、少し足をのばして高原の頂上から遠景を楽しむのもよいと思います。ご紹介する写真は、撮影の場所が吉無田高原からの眺望のようです。竹若葉がきらめく先にヒノキの群落が雲海を際立たせ、大地の生命と宇宙が混然一体となる一瞬の美を見る思いを感じました。

(藤本 輝美)